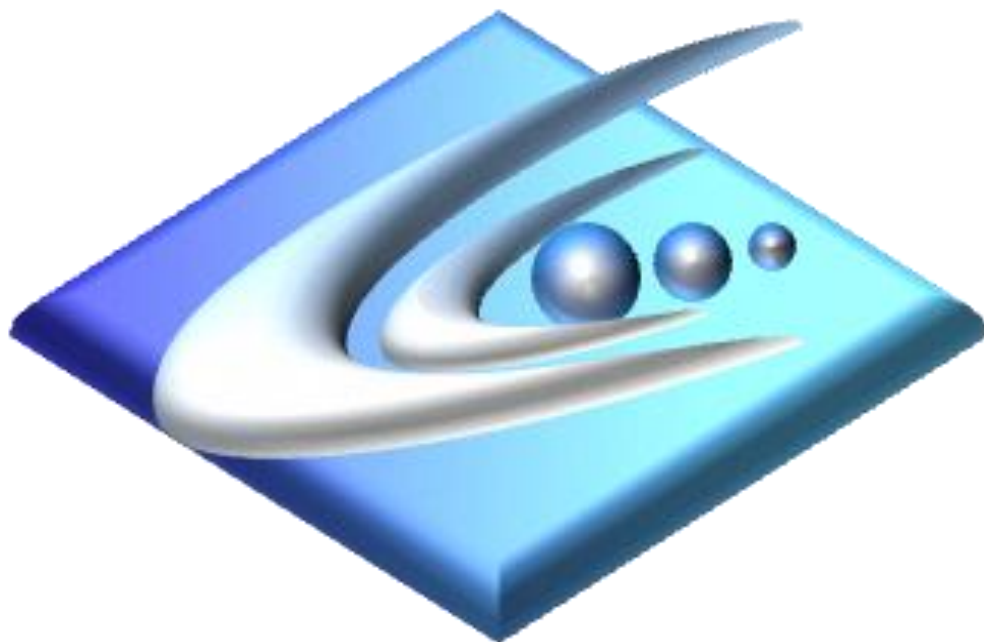


第30回 千葉県臨床工学会 プログラム



日 時：2026年 1 月 25 日（日）

9：50～16：30

会 場：幕張メッセ国際会議場 3 階

参加方法：現地参加のみ

主催 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会
後援 公益社団法人 日本臨床工学技士会

参加者へのご案内

1. 参加申し込み

千葉県臨床工学技士会ホームページセミナー参加登録専用フォームよりお申し込みください。

<https://www.chibarinkou.org/>

事前参加申し込み・お支払い期限：2026 年 1 月 15 日（木）

ランチョンセミナーの整理券は、当日受付にて配布致します。定数になり次第、受付終了となることをご了承ください。また、事前参加申し込みをされた方のみお弁当の整理券も配布します。



2. 参加受付

幕張メッセ国際会議場 3 階アトリウムにて午前 9：30 より受付を開始します。

当日受付の方は現金決済のみ受付いたします（弁当は配布されません）。また、千葉県臨床工学技士会または日本臨床工学技士の会員番号をご提示ください。学生の方は学生証をご提示ください。

3. 参加費

参加費：会員：4,000 円、非会員：5,000 円、学生：無料

千葉県臨床工学技士会または日本臨床工学技士の会員の方は会員価格となります。

4. 企業展示について

当日、幕張メッセ国際会議場 3 階 304 にて企業展示を行います。ぜひお立ち寄りください。

<演題発表者の方へ>

1. 発表スライドについて

- ・パワーポイントスライドサイズ 16：9
- ・動画をご利用の際は、埋め込み形式にてお願いします。
- ・ウイルスチェックを必ず行ってください。
- ・Power Point の「発表者ツール」機能はご利用になれません。

2. 著作物の引用、著作権の表記

著作物の引用には十分にご留意ください。図などオリジナルでないものを引用する際には、必ず出典を明示してください。また、各スライドには転載防止のため、ご自身の著作権の表記（コピーライト）として、ご所属・お名前などの表記をおすすめします。

3. 利益相反（COI）の開示

演者は、利益相反の有無に関わらず過去 1 年間における COI 状態の開示をお願いします。タイトルスライドの次に、利益相反スライドを開示してください。

4. 発表時間について

発表 7 分、質疑応答 3 分となります。

5. 発表メディアについて

Windows10、PowerPoint2019（2013・2016 も対応）

Mac OS の場合は、Windows 形式に保存し発表をお願いします。

6. 発表データの登録について

受付は午前9：30より行います。発表30分前までに幕張メッセ国際会議場3階 301 号室前にて演題登録をお願い致します。メディアをお持ちいただく場合は Windows で読み込み可能な USB フラッシュメモリをご持参ください。なお CD-ROM によるメディアの持ち込みは受け付けておりません。

登録されたデータは閉会后、事務局が責任をもって消去致します。

7. 持参されたノート PC で講演する場合

- ・モニター出力端子に HDMI コネクターが装備されている PC に限ります。
- ・AC アダプターを必ずご持参ください。
- ・トラブルに備え、バックアップデータを USB フラッシュメモリでご持参ください。なお CD-ROM によるメディアの持ち込みは受け付けておりません。
- ・事前にスクリーンセ이버、省電力設定、パスワード設定を解除してください。

<座長の方へ>

1. 担当セッションの開始 10 分前までに次座長席へお越しください。

演者の発表時間及び討論時間は時間厳守となるよう進行に務めてください。

2. ご担当されるセッション開始の 30 分前までに参加受付を済ませてください。

<会場案内>

幕張メッセ国際会議場

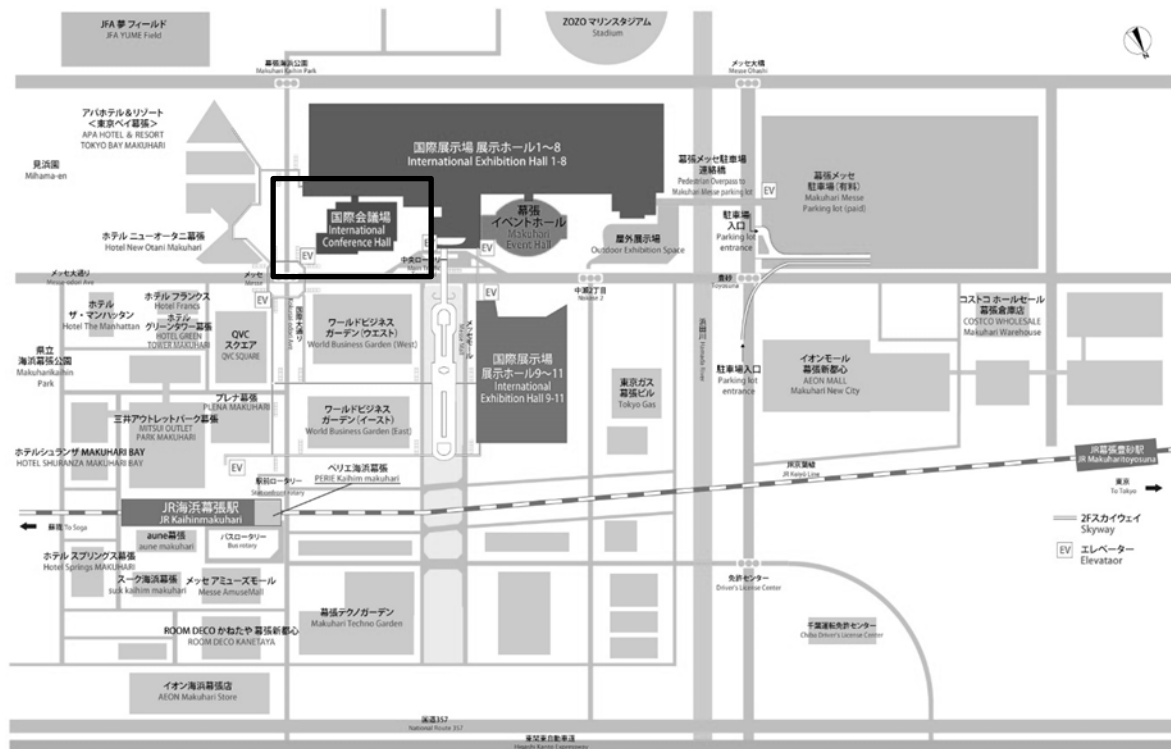
〒261-8550

千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1

【会場アクセス】

- 電車でお越しの方
JR 京葉線「海浜幕張」下車 徒歩約 5 分

<会場周辺地図> ※会場は□で記載



- お車でお越しの方

湾岸習志野 I.C.(東関東自動車道) または幕張 I.C(京葉道路) から約 5 分

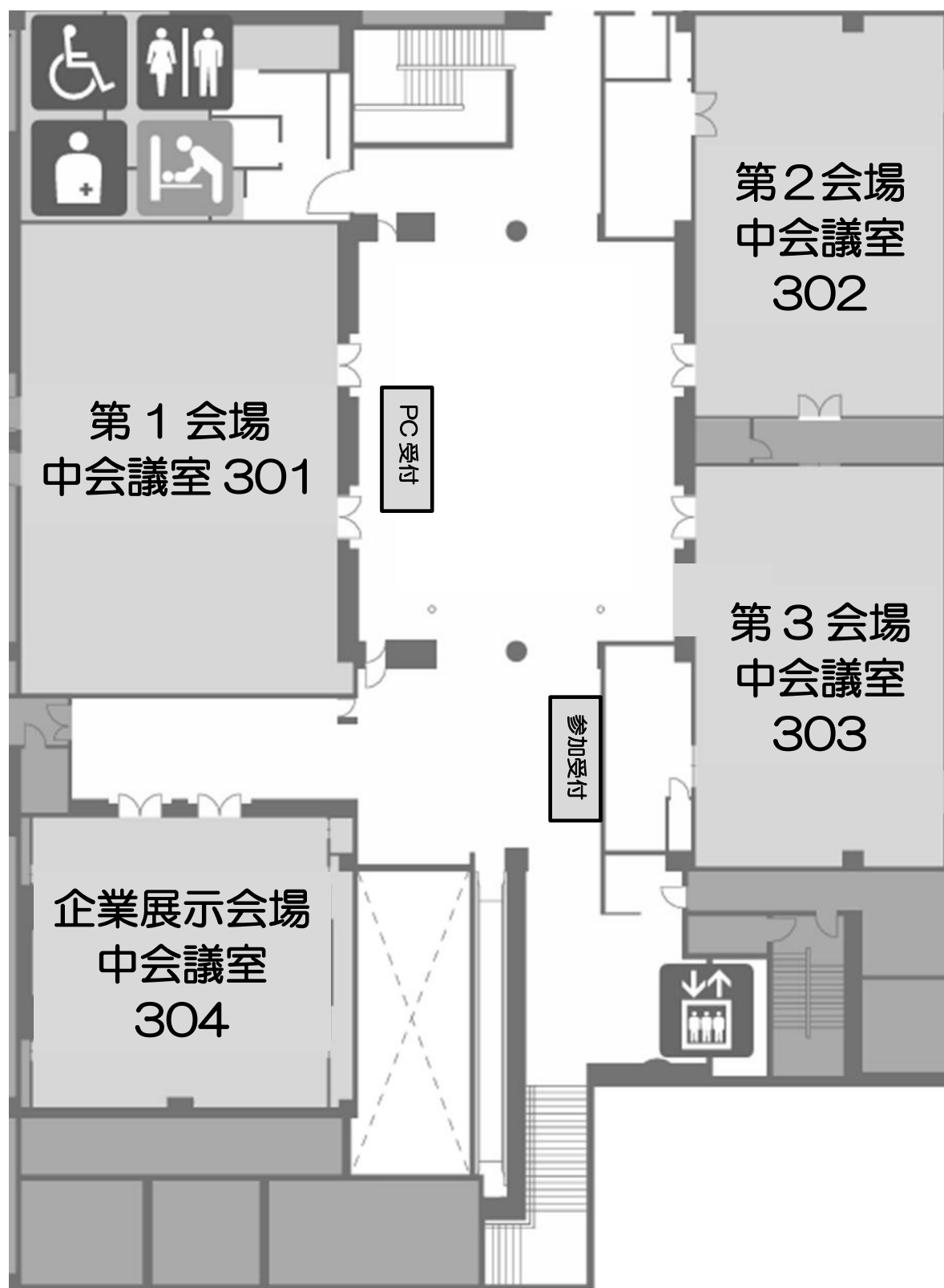
【駐車場】

当日は幕張メッセ駐車場(有料)かお近くのコインパーキングをご利用ください。

<高速からのアクセス>



<フロア案内>



<プログラム>

会場：幕張メッセ国際会議場3階				
第30回千葉県臨床工学会 日程表				
会場	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	中会議室301	中会議室302	中会議室303	中会議室304
9:50	9:50～10:00 開会の辞			
10:00	10:00～10:50 一般演題1 「血液浄化Ⅰ」 座長：稲岡 弘行 宮川 悠斗	10:00～11:00 医工連携推進委員会企画 「現場発の提案から事業化へ ―臨床・企業・行政の視点で 考える医療機器開発」 座長：関根 広介 大石 正人	10:00～10:50 一般演題2 「循環・呼吸器関連」 座長：宮本 達郎 中條 馨代	企業展示
11:00	11:00～12:00 特別講演 「千葉県臨床工学技士会設立の 思いとこれからの世代に 期待すること」 座長：松金 隆夫		11:05～11:55 一般演題3 「機器管理関連」 座長：菅原 健太郎 中野 僚哉	
12:00				
	12:20～13:20 共催セミナー① 株式会社ヴァンティブ 高齢透析患者にとって心地よい透析 -微小循環を保ち体液浄化を考える- 座長：内野 順司 演者：堀 和芳	12:20～13:20 共催セミナー② ニプロ株式会社 血液浄化装置NAZ-1について 座長：榎 邦明 演者：三木 隆弘	12:20～13:20 共催セミナー③ コヴィディエンジャパン株式会社 「こども」から 「成人移行期」までの呼吸療法 ～特徴や留意点、成人への転用・応用法～ 座長：森田 将基 演者：岡田 広	
13:00			13:30～14:20 一般演題4 「手術関連」 座長：林 佑樹 山内 尚也	
	13:40～14:50 ワークショップ 「透析施設における 塩素ガス対策」 座長：吉澤 翔太 鈴木 康浩	13:40～14:50 シンポジウム 「臨床工学技士の キャリアデザインを探る」 座長：近藤 修 治田 宗徳	14:25～15:15 一般演題5 「医療安全・その他」 座長：角頼 祐美 吉野 敬宣	
14:00			15:20～16:30 一般演題6 「血液浄化Ⅱ」 座長：長沼 香織 斉藤 輝希	
15:00	14:55～15:55 災害対策委員会企画 「止められない透析医療を どう実現するのか？多職種連携と 受け入れの実践」 座長：新海 洋平 佐久間 宏治	14:55～16:05 機器研修委員会企画 「集中治療業務の実際と多職種連携 ～専門性の方向性と今後の展望～」 座長：石井 宣大 森田 将基		
16:00	16:00～16:20 職能調査委員報告			
	16:20～16:30 閉会の辞			

<第1会場>

9:50~10:00 開会の辞

一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 会長 堀 和芳

10:00~10:50 一般演題1(血液浄化Ⅰ)

座長 医療法人社団 駿心会 いなげ西病院 人工透析室 稲岡 弘行
医療法人社団 クレド さとうクリニック 医療技術部 宮川 悠斗

1-1.「透析中の血圧低下と心機能・耳朶血流量の関係」

香取おみがわ医療センター 臨床工学科 飯塚 智也

1-2.「透析後回復時間(Dialysis Recovery Time: DRT)を用いた維持透析患者における疲労度の現状と関連因子の検討」

医療法人社団 クレド さとうクリニック 医療技術部 伊藤 あづみ

1-3.「下肢閉塞性動脈疾患に対するLDL吸着の現状」

医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 臨床工学科 田中 脩斗

1-4.「より簡単に！素早く！透析情報へのアクセスを可能にした『防災QRコード』」

聖隷佐倉市民病院 臨床工学室 古屋 淳子

1-5.「当院におけるRRT(腎代替療法)チームの活動報告」

医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 臨床工学科 田中 郁行

11:00~12:00 特別講演

「千葉県臨床工学技士会設立の思いとこれからの世代に期待すること」

座長 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 名誉会員
帝京短期大学 専攻科 臨床工学専攻 教授 松金 隆夫

演者 公益社団法人 日本臨床工学技士会名誉会長 前田記念腎研究所 茂原クリニック

臨床工学部 統括部長 川崎 忠行

医療法人社団 明生会 東葉グループ 相談役 佐藤 忠俊

12:20~13:20 共催セミナー1 共催：株式会社ヴァンティブ

「高齢透析患者にとって心地よい透析-微小循環を保ち体液浄化を考える-」

座長 医療法人社団 誠仁会 みはま病院 理事/CE部 上席部長 内野 順司

演者 一般社団法人 千葉県臨床工学技士会 会長

帝京科学大学 生命環境学部 生命科学科 教授 堀 和芳

13:40～14:50 ワークショップ

「透析施設における塩素ガス対策」

座長 医療法人社団 誠仁会 みはま病院 CE 部 吉澤 翔太
東京ベイ・浦安市川医療センター 臨床工学室 鈴木 康浩

「誠仁会における塩素ガス発生予防の取り組みと今後の展望」

医療法人社団 誠仁会 みはま病院 CE 部 井上 学

「当院の塩素ガス発生事故ゼロへの取り組み」

東葛クリニック病院 臨床工学部 阿南 友規

「当院の薬剤誤混入対策の取り組み」

医療法人社団 新都市医療研究会「君津」会 玄々堂君津病院 臨床工学科 三浦 英貴

「洗浄消毒薬の誤投入を未然に防ぐ取り組み～消毒薬の誤投入防止機構の構築～」

医療法人社団 弘愈会 ひまわりクリニック 井竹 康郎

14:55～15:55 災害対策委員会企画

「止められない透析医療をどう実現するのか？多職種連携と受け入れの実践」

座長 東葛クリニック病院 臨床工学部 新海 洋平
医療法人社団 クレド さとうクリニック 医療技術部 佐久間 宏治

演者 東邦大学医療センター大橋病院 臨床工学部 岡本 裕美

聖隷佐倉市民病院 臨床工学室 阿部 拓馬

16:00～16:20 職能調査委員会報告

座長 君津中央病院 臨床工学科 芳森 亜希子

演者 医療法人社団 クレド さとうクリニック 医療技術部 鈴木 貴大

16:20～ 閉会の辞

千葉県臨床工学技士会 会長 堀 和芳

<第2会場>

10：15～11：10 医工連携推進委員会企画

「現場発の提案から事業化へ - 臨床・企業・行政の視点で考える医療機器開発 - 」

座長 亀田総合病院 医療技術部 ME 室 関根 広介

地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院 臨床工学室 大石 正人

演者 千葉県商工労働部 産業振興課 ライフサイエンス産業振興室 須藤 優衣
公益財団法人千葉県産業振興センター 東葛テクノプラザ 連携推進課 竹内 勇貴
亀田総合病院 医療技術部 ME 室 関根 広介

12：20～13：20 共催セミナー2 共催：ニプロ株式会社

「新しい血液浄化装置 NAZ-1 の全容をここに」

座長 医療法人社団 誠仁会 みはま成田クリニック CE 科 榎 邦明

演者 日本大学病院 臨床工学室 技士長補佐 三木 隆弘

13：40～14：40 シンポジウム

「臨床工学技士のキャリアデザインを探る」

座長 東京女子医科大学八千代医療センター 医療技術部 臨床工学室 近藤 修
東都大学 幕張ヒューマンケア学部 臨床工学科 治田 宗徳

「資格取得を通じて得た臨床工学技士としての成長と変化」

医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 臨床工学部 勝 光海

「臨床工学技士の学術活動が拓くキャリアと臨床価値」

東葛クリニック病院 臨床工学部 川上 将史

「養成校教員としての臨床工学技士のキャリア」

桐蔭横浜大学 医用工学部 臨床工学科 山内 忍

「え？！臨床工学技士と政治って関係あるの？！」

日本臨床工学技士連盟 理事長 肥田 泰幸

14：55～16：05 機器研修委員会企画

「集中治療業務の実際と多職種連携～専門性の方向性と今後の展望～」

座長 東京慈恵会医科大学附属柏病院 臨床工学部 石井 宣大
松戸市立総合医療センター 医療技術局 臨床工学科 森田 将基

「集中治療領域における補助循環の実際とシミュレーション教育を通じたチーム育成」
千葉大学医学部附属病院 臨床工学センター 宮崎 瑛里子

「集中治療室における血液浄化療法と多職種連携の実際」
順天堂大学附属浦安病院 臨床工学室 斎藤 航

「集中治療室における臨床工学技士の役割と多職種連携ー呼吸療法への介入を中心としてー」
東京ベイ浦安市川医療センター 臨床工学室 宇佐見 直

「集中治療に求められる臨床工学技士のマインド、スキル」
横浜市民病院 臨床工学部 技士長 相嶋 一登

<第3会場>

10：00～10：50 一般演題2「循環・呼吸器関連」

座長 聖隷佐倉市民病院 臨床工学室 中條 馨代
成田赤十字病院 医療技術部 臨床工学課 宮本 達郎

2-1. 「当院における過去3年間のリード抜去症例の解析と臨床工学技士の役割」
亀田総合病院 医療技術部 ME室 奈良部 流空也

2-2. 「高安動脈炎の若年患者に経皮的カテーテルインターベンション(PCI)を行った一例」
松戸市立総合医療センター 医療技術局 臨床工学科 福村 航季

2-3. 「TAVI導入におけるCEの取り組み」
医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 臨床工学部 井上 貴男

2-4. 「心房細動アブレーション後の心房細動再発症例に対して CARTO®-3 Version8 における CSI module と LAT Histogram を用いた Gap 部位同定の検討」
千葉大学医学部附属病院 臨床工学センター 佐々木 綾美

2-5. 「RST立ち上げによる人工呼吸器管理改善への取り組み」
社会医療法人社団 蛍水会 名戸ヶ谷病院 臨床工学科 市川 大暉

11:05~11:55 一般演題3「機器管理関連」

座長 医療法人社団 誠仁会 みはま香取クリニック CE科 菅原 健太郎
君津中央病院 臨床工学科 中野 僚哉

3-1. 「SpO₂ 測定における純正・非純正プローブの精度比較」

医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 診療技術部 臨床工学科 長谷川 星愛

3-2. 「非観血式血圧測定時のカフ装着位置のずれが測定値に与える影響についての比較検討」

医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 診療技術部 臨床工学科 保田 咲希

3-3. 「2D-LiDAR による下肢位置検出の検討」

帝京科学大学 生命環境科学部 生命科学科 西 愛美

3-4. 「当院における医療機器リース更新と臨床工学技士の関わり」

亀田総合病院 医療技術部 ME 室 界久保 郁野

3-5. 「加温加湿器が与えるネブライゼーション薬剤への影響とその分析」

順天堂大学 医療科学部 臨床工学科 竹原 俊

12:20~13:20 共催セミナー3 共催：コヴィディエンジャパン株式会社

「「こども」から「成人移行期」までの呼吸療法 ～特徴や留意点、成人への転用・応用法～」

座長 松戸市立総合医療センター 医療技術局 臨床工学科 森田 将基

演者 松戸市立総合医療センター 小児集中治療科 岡田 広

13:30~14:20 一般演題4「手術関連」

座長 松戸市立総合医療センター 医療技術局 臨床工学科 林 佑樹

医療法人徳洲会 千葉西総合病院 臨床工学科 山内 尚也

4-1. 「病棟での急変から緊急手術まで関わり救命しえた症例」

医療法人財団 明理会 新松戸中央総合病院 臨床工学科 三原 由裕

4-2. 「下行大動脈置換術後の肺出血に対して2台の人工呼吸器を用いた完全分離肺換気が奏功した一例」

医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 臨床工学部 村上 望

4-3. 「子宮頸癌に対してラジオ波焼灼術を行った1例」

君津中央病院 臨床工学科 鈴木 智之

4-4. 「INTUITIVE 社製ロボット手術装置ダビンチ X[®]の導入」

帝京大学ちば総合医療センター 臨床工学部 小藪 毅

4-5. 「Biportal 脊椎内視鏡手術(UBE/BESS)における Free-run EMG モニタリングの有用性の検討」

医療法人社団 誠馨会 千葉メディカルセンター 診療技術部 臨床工学科 佐藤 玲菜

14：25～15：15 一般演題5「医療安全・その他」

座長 東京歯科大学市川総合病院 ME センター ME 機器管理室 吉野 敬宣
地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院 臨床工学室 角頼 祐美

5-1. 「インシデント報告書を用いたインシデント内容の調査および分析」

医療法人社団 誠仁会 みはま病院 CE 部 佐藤 果歩

5-2. 「法人展開における医療安全報告アプリの改修と運用課題」

医療法人社団 明生会 東葉クリニック大網 臨床工学技士部 稲垣 寛喜

5-3. 「当院職員の心理的安全性の現状把握」

医療法人社団 クレドさとうクリニック 医療技術部 鈴木 貴大

5-4. 「院内 BLS 研修に向けた急変対応チームの発足～臨床工学技士の取り組み～」

医療法人社団 誠仁会 みはま病院 CE 部 豊田 優也

5-5. 「若手主体で築く臨床工学技士チーム -平均年齢 28 歳の取り組み-」

社会医療法人社団 蛭水会 名戸ヶ谷病院 臨床工学科 青木 凌介

15：20～16：30 一般演題6「血液浄化Ⅱ」

座長 医療法人社団 誠仁会 みはま病院 CE 部 斉藤 輝希
東葛クリニック病院 臨床工学部 長沼 香織

6-1. 「ニプロ社製 A 粉末自動溶解装置 NPS-50AH の A 粉末使用量削減についての検討」

医療法人社団 誠仁会 みはま香取クリニック CE 科 菅原 健太郎

6-2. 「人工腎臓用血液回路の変更により発見できた脱血圧の表示誤差」

前田記念腎研究所 大原クリニック 臨床工学部 須藤 光敏

6-3. 「装置更新による透析液使用量の変動における対応」

前田記念腎研究所 茂原クリニック 臨床工学部 菅谷 義和

6-4. 「東レ・メディカル社製透析用水作製装置 TW-EX 導入によるコスト面での成果」

医療法人社団 明生会 東葉クリニック東新宿 臨床工学技士部 山崎 祥太

6-5. 「透析排水基準達成に向けた Para clear pH5 単剤の有効性評価」

医療法人社団 総星会 五井クリニック 血液浄化部 鈴木 修